

＼ 5月8日に移行！ ／

新型コロナウイルス感染症が5類へ 今知るべきこととやるべきこと

株式会社ドクタートラスト

保健師 中森チカ



産業医のことなら

ドクタートラスト

感染症の分類

分類	定義	感染症名
一類感染症	総合的な観点からみた 危険性が極めて高い感染症	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱
二類感染症	総合的な観点からみた 危険性が高い感染症	急性灰白髄炎、結核、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ(H5N1)、鳥インフルエンザ(H7N9)
三類感染症	総合的な観点からみた危険性は高くないが、 特定の職業で感染症の集団発生（食中毒など）を起こしうる感染症	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス
四類感染症	人から人への感染はほぼないが、 動物や飲食物を介して人に感染するおそれのある感染症	E型肝炎、A型肝炎、エキノコックス症、オウム病、狂犬病、、サル痘、ジカウイルス感染症、デング熱、、鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9H5N1を除く)など
五類感染症	総合的な観点から見た 危険性が比較的低い感染症	先天性風しん症候群、梅毒、破傷風、百日咳、風しん、麻しん、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザなど

分類が変更になると……

二類感染症

感染抑制のために
国が強い権限を持つ

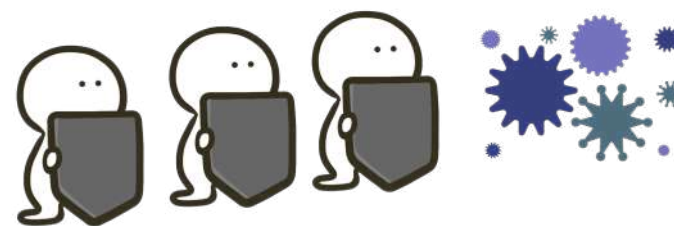


- ・ 行動制限や入院勧告が行える
- ・ 検査や治療は公費負担

2023年
5月8日
に変更される

五類感染症

国は予防を呼びかける
個人や企業の判断し予防



- ・ 国は発生動向調査を発信
- ・ 予防策は個々が行い、検査や治療も自己負担が生じる



感染状況や対応策について、企業として情報収集・判断が必要

3年間で新型コロナウイルスについてわかったこと



感染力UP ↑

感染力は増し続けている。
最近では免疫をすり抜ける。
変異株もある。
感染者増と相対的に
死亡者数も増える。

重症度DOWN ↓

発生初期は重症度が高く、
感染＝命の危機だった。
徐々に重症度が下っており、
現在はハイリスク者の
重症化・死亡が問題。

5類移行後はどんなフェーズ？

今後も感染者数は増える可能性あり。

ハイリスク者の重症化・死亡を回避する、適切な医療体制を提供し続けることが重要。

現行からの変更点① 医療・検査体制

検査や治療に 自己負担額が発生



段階的に公費から公的医療保険に
切り替えるため、自己負担額が発生する

市中の幅広い 医療機関で受診可能に



段階的に幅広い医療機関で受診が可能になる。
これまで受診可能な医療機関やベッド数は自治体が管理していたが、今後は自分で探す形に
あらかじめ受診可能な医療機関を探しておく

現行からの変更点② 生活様式

マスク着用は 個人の判断



3月13日からマスク着用は原則個人の判断に。
個人の判断を他者に強要しないようにする。
段階的にマスクなしに移行していく予想。

テレワークは 企業の判断



テレワークのメリットデメリットを検討し、
どうしていくのか企業ごとに決定。感染した場合、
医師が許可すれば在宅ワークも可能なため、
現行のまま様子を見ることがおすすめ

現行から変わらないこと

手指消毒と換気は 予防効果あり



ウイルスの特性が変わるわけではないので
引き続き手指消毒と換気は有効。
消毒液の設置は継続することがおすすめ。

ワクチン接種は 公費で継続



< 2023年度 >

- ハイリスク者→5～8月に1回、秋以降に1回
- それ以外→秋以降に1回

社内で陽性者が出た場合の対応

POINT①

国には行動制限の強制力がないため
企業ごとの対応となる

POINT②

企業には安全配慮義務があるため、陽性者が安心して休める、
集団感染を起こさないために**規定作成などの環境整備が必要**

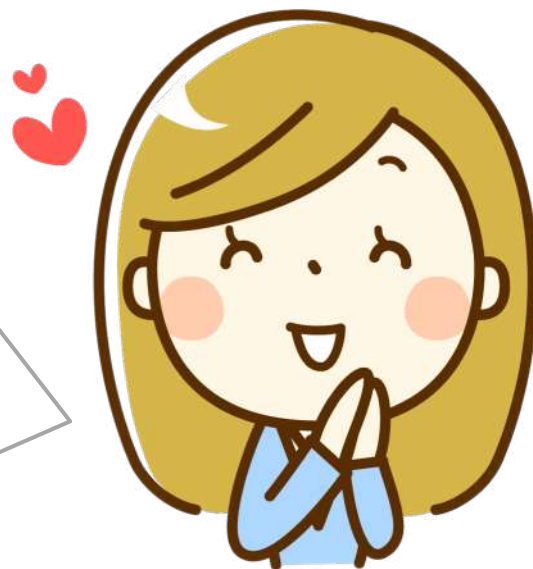
就業規則作成のチェックポイント

- ☐ 感染力の強い5日間は
自宅で過ごすことが望ましい旨の記載がある
- ☐ 休みについては、有給が申請できることが
明記されている
- ☐ 会社独自の休暇がある場合はそれについて
明記されている
- ☐ 在宅ワークは医師が可能と判断した場合に
行える旨の記載がある
- ☐ 会社への申告方法が記載されている
※診断書や治癒証明は医療機関への負荷
となることから避けることが望ましい

弊社の事例

1月27日から先行してマスク着用緩和

ずっと
外したかった
息がしやすい



周囲の目が
気になる
感染が怖い



どちらの考えも尊重されるように情報発信を行うことが重要

5類移行にむけて準備を進めましょう



新型コロナウイルス感染症は今後も感染者数、死亡者数が増える可能性がある



ハイリスク者の重症化・死亡を回避することがこれからのフェーズのポイント



5類移行後は、個人や企業による情報収集・対策が重要に



企業としては集団感染を起こさないための規定作成やマスク着用について個人の考えが尊重されるような情報発信を行うことが求められる





保健師 中森チカ



担当 保健師のひとこと

この3年間、新型コロナウイルス感染症によって私たちの生活は一変しました。5類へ移行するにあたって、何をどこまでやるべきなのか企業としても個人としても対応に苦慮していることと思います。決して新型コロナウイルス感染症がなくなるわけではなく、どうやって様々なリスクを最小限にしていくかを国民みんなで考え、取り組んでいくことが重点になります。移行直後は様々な意見が出るとはと思いますが、一人一人の考えや決定を尊重しつつ、企業としての視点で最終決定を行っていくことになるでしょう。ドクターラストでは引き続き最新の情報をお伝えしますので、ご参考になれば幸いです。

衛生委員会資料の動画版が、一部無料でご覧いただけます！

無料動画を見る ▼

<https://vimeo.com/ondemand/2305covid19>



動画のフルバージョンは有料となります。
詳しくは無料動画の概要欄をご確認ください。

<権利について>

動画についての権利は株式会社ドクターラストが所持します。
衛生委員会等の活性化を目的とした、社員様への共有等については、ご自由にご利用頂けます。

<ご活用例>

- ・ 社内の衛生委員会等での利用・配布
 - ・ 社内でする自社社員健康教育のためのセミナー
 - ・ 社内での情報共有のための、掲示やイントラネット上での閲覧 など
- なお、許可のない再配布・加筆加工は禁止とさせていただきます。

<ご遠慮いただきたいこと>

- ・ インターネット上での不特定多数への再配布や、無断掲載
- ・ 商用利用
- ・ 加筆加工 など



<https://doctor-trust.co.jp/sangyoui/>



産業医の紹介

全国どこでも対応可能！**業界NO.1の実績**で
優秀な産業医をご紹介します



<https://www.stresscheck-dt.jp/>



ストレスチェック

総受検者数163万人超え！専門家による
集団分析結果のフィードバックが**無料**！



<https://doctor-trust.co.jp/aillesplus/>



健康管理システム Ailes+

産業保健業界のパイオニア、ドクタートラスト
開発！**1人 200円**で叶う健康管理システム



<https://stella-sc.jp/>



人材育成・組織開発 [STELLA]

163万人のストレスチェックのビッグデータから
導き出した新しいコンサルティングサービス。
いきいきと輝きながら働く社員を増やします！



<https://seminar.doctor-trust.co.jp/>



健康経営セミナー

実績多数！専門家によるオーダーメイド
セミナーが**60分10万円**から実施可能！



<https://doctor-trust.co.jp/hokenshi/anri/>



外部相談窓口 [アンリ]

詳しい報告書が評判！退職者のサポートから従業員の些細なお悩みまで専門職が寄り添います

健康経営に関する各種さまざまなサービスを取り揃えています。
少しでもお困りごとがありましたらいつでもご連絡ください！

株式会社ドクタートラスト

03-3464-4000

contact@doctor-trust.co.jp

営業時間/9：30～18：00 定休日/土曜・日曜・祝祭日

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-14-6 ヒューマックス渋谷ビル2F

<https://doctor-trust.co.jp/>
ドクタートラスト公式ホームページ

